

NICUに入院している新生児の痛みのケアガイドライン第3版 オンラインセミナー

回	内容	学習目標	時間	講師（敬称略）
1	痛みの生理・長期的影響・痛みの原因	1. 痛みの生理について以下を理解する： 1) 成人の痛みの生理 2) 新生児の痛みの生理 2. NICUでの痛みの種類（原因）について理解する 3. 新生児期に受けた痛みの長期的影響を理解する 4. 新生児の痛みを軽減するためのケアの重要性を認識する	55分	山田恭聖
2	ガイドラインの概要	1. G L の作成過程・作成方法・適用範囲を理解し、実践における活用を判断する基盤とする 2. G L 実践の前提がNICUにおけるケアに共通する前提であることを理解する 3. 実践のための推奨内容と推奨度を通して痛みのケアに必要な実践を理解する	10分	小澤未緒
3	教育・学習	1. 痛みの教育・学習について以下を理解する： 1) 施設としての取り組みの必要性 2) 教育・学習のエビデンス 2. 自施設や自身における実践状況と照らし合わせ取り組むべき課題に気づく	10分	小澤未緒
4	痛みの測定と評価・記録と監査	1. 痛みの測定と評価について以下を理解する 1) 統一したツールを使うことの意義 2) 信頼性・妥当性が検証されたツール 3) ツール使用時にトレーニングの必要性 4) ツールを使うタイミング 2. 記録と監査について理解する 3. 自施設でどのように取り組むことができるかを考える	20分	小澤未緒
5	足底穿刺器具	1. 足底穿刺器具の種類と痛み緩和のエビデンスについて理解する 2. 自施設でどのように取り組むことができるかを考える	10分	米澤かおり
6	処置痛・術後痛：非薬理的緩和法・痛みの予防	1. 非薬理的緩和法について以下を理解する： 1) 施設としての取り組みの必要性 2) 緩和法と各々のエビデンス 3) 実施する際の留意点 2. 自施設や自身における実践と照らし合わせ取り組むべき課題に気づく	30分	清水彩
7	甘味液（ショ糖、ブドウ糖）	1. 甘味液の種類と痛み緩和のエビデンスを理解する 2. 繰り返し甘味液を使用するリスクのエビデンスを理解する 3. 自施設や自身における実践と照らし合わせ取り組むべき課題に気づく	15分	田中広輔
8	処置痛・人工呼吸器：薬理的緩和法	1. ベッドサイド処置や気管チューブ留置に伴う痛みの薬理的緩和法について以下を理解する： 1) 施設としての取り組みの必要性 2) 緩和法と各々のエビデンス 3) 実施する際の留意点	30分	福原里恵
9	術後痛：薬理的緩和法・周術期管理チーム	1. 術後痛の薬理的緩和法について以下を理解する： 1) 施設としての取り組みの必要性 2) 緩和法と各々のエビデンス 3) 実施する際の留意点 2. 周術期管理チームの痛み緩和のエビデンスについて理解する	30分	遠山悟志
10	家族	1. 家族の痛みケア参加の方法と痛み緩和のエビデンスについて理解する 2. 自施設で自身がどのように取り組むことができるかを考える	10分	有光威志